

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2016年6月30日(30.06.2016)



(10) 国際公開番号
WO 2016/103480 A1

- (51) 国際特許分類:
G06Q 30/06 (2012.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2014/084607
- (22) 国際出願日: 2014年12月26日(26.12.2014)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (71) 出願人: 楽天株式会社(RAKUTEN, INC.) [JP/JP]; 〒1580094 東京都世田谷区玉川一丁目14番1号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者: 荻田 剛大(OGITA Takehiro); 〒1580094 東京都世田谷区玉川一丁目14番1号 楽天株式会社内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 長谷川 芳樹, 外(HASEGAWA Yoshiki et al.); 〒1000005 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号丸の内 MY PLAZA (明治安田生命ビル) 9階 創英国際特許法律事務所 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA,

BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.

- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

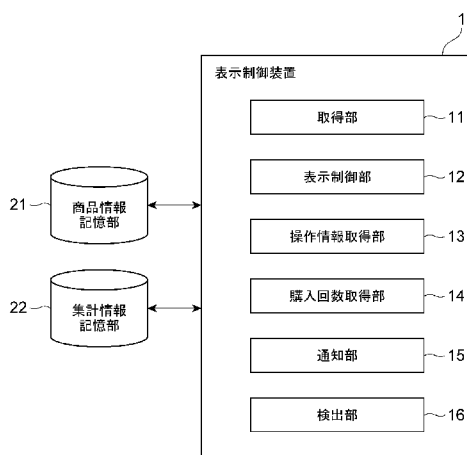
添付公開書類:

— 国際調査報告 (条約第21条(3))

(54) Title: DISPLAY CONTROL DEVICE, DISPLAY CONTROL METHOD AND DISPLAY CONTROL PROGRAM

(54) 発明の名称: 表示制御装置、表示制御方法及び表示制御プログラム

[図2]



- 1 Display control device
11 Acquisition unit
12 Display control unit
13 Operation information acquisition unit
14 Purchase count acquisition unit
15 Notification unit
16 Detection unit
21 Product information storage unit
22 Tabulated information storage unit

(57) Abstract: A display control device according to the present invention is provided with: an acquisition means for acquiring information relating to a plurality of products retrieved on the basis of search conditions specified on a terminal; and a display control means which displays a product object representing a retrieved product on the terminal, on the basis of the information acquired by the acquisition means, wherein product objects are displayed for each product provider in equally-sized display columns provided for each provider up to an upper limit of a prescribed number of displayed product objects, and, if the number of products provided by one provider among the retrieved products exceeds that prescribed number, an object object indicating that the number of retrieved products of the one provider exceeds the prescribed number is displayed together with the prescribed number of product objects in the display column for the one provider.

(57) 要約: 表示制御装置は、端末において指定された検索条件に基づき検索された複数の商品に関する情報を取得する取得手段と、取得手段により取得された情報に基づいて、検索された商品を表す商品オブジェクトを端末に表示させる表示制御手段とあって、商品オブジェクトは商品の提供者ごとに同じ大きさで設けられた表示欄に所定数を上限として提供者ごとに表示され、検索された商品のうちの提供者により提供された商品の数が所定数を超える場合に、検索された一の提供者の商品の数が所定数を超えることを示すオブジェクトを所定数の商品オブジェクトと併せて当該一の提供者の表示欄に表示させる、表示制御手段と、を備える。

明 細 書

発明の名称：

表示制御装置、表示制御方法及び表示制御プログラム

技術分野

[0001] 本発明は、表示制御装置、表示制御方法及び表示制御プログラムに関する。

背景技術

[0002] 従来より、電子商取引サイトでは、ユーザの端末において指定された検索条件に基づき商品を検索し、検索結果をユーザの端末に出力してユーザに提示することが行われている。例えば、特許文献1には、商品の検索結果を商品の提供者である店舗ごとに表示することが記載されている。

先行技術文献

特許文献

[0003] 特許文献1：特開2010-205023号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0004] しかしながら、検索された商品の数が商品の提供者ごとに異なる場合には、提供者毎に商品を表示するに際して、表示欄の大きさに不均衡が生じる。また、その結果として、検索結果の表示画面における表示レイアウトも崩れることとなる。

[0005] そこで本発明は、商品の提供者毎の表示欄に不均衡を生じさせることなく、商品の検索結果を表示させることを目的とする。

課題を解決するための手段

[0006] 上記課題を解決するために、本発明の一形態に係る表示制御装置は、端末において指定された検索条件に基づき検索された複数の商品に関する情報を取得する取得手段と、取得手段により取得された情報に基づいて、検索され

た商品を表す商品オブジェクトを端末に表示させる表示制御手段であって、商品オブジェクトは商品の提供者ごとに同じ大きさで設けられた表示欄に所定数を上限として提供者ごとに表示され、検索された商品のうちの提供者により提供された商品の数が所定数を超える場合に、検索された一の提供者の商品の数が所定数を超えることを示すオブジェクトを所定数の商品オブジェクトと併せて当該一の提供者の表示欄に表示させる、表示制御手段と、を備える。

[0007] 本発明の一形態に係る表示制御方法は、表示制御装置における表示制御方法であって、端末において指定された検索条件に基づき検索された複数の商品に関する情報を取得する取得ステップと、取得ステップにおいて取得された情報に基づいて、検索された商品を表す商品オブジェクトを端末に表示させる表示制御手段であって、商品オブジェクトは商品の提供者ごとに同じ大きさで設けられた表示欄に所定数を上限として提供者ごとに表示され、検索された商品のうちの提供者により提供された商品の数が所定数を超える場合に、検索された一の提供者の商品の数が所定数を超えることを示すオブジェクトを所定数の商品オブジェクトと併せて当該一の提供者の表示欄に表示させる、表示制御ステップと、を有する。

[0008] 上記の形態によれば、検索された商品を表す商品オブジェクトが商品の提供者毎に同じ大きさで設けられた表示欄に所定数を上限として表示されるので、商品の提供者毎の表示欄に不均衡が生じることを防止できる。また、一の提供者の検索された商品の数が所定数を超える場合であっても、その旨が表示されるので、表示される商品オブジェクトの数を所定数に限ることとしても、当該一の提供者の検索された商品に関する情報が適切に示される。

[0009] さらに別の形態に係る表示制御装置では、表示制御手段は、検索された商品のうちの提供者により提供された商品の数が所定数を超える場合に、当該一の提供者により提供された商品の範囲内で検索された商品の一覧を表した商品一覧ページへのリンクを一の提供者の表示欄の少なくとも一部に関連付け、検索された商品のうちの提供者により提供された商品の数が所定数

以下の場合に、各商品に関する商品情報が表された商品ページへのリンクが関連付けられた各商品オブジェクトを当該一の提供者の表示欄に表示させ、表示欄に含まれるオブジェクトであって商品オブジェクト以外のオブジェクトに対して商品一覧ページへのリンクを関連付けないこととしてもよい。

[0010] 上記形態によれば、一の提供者により提供された商品の数が、表示欄に商品オブジェクトが表示される所定数を超える場合には、商品一覧ページへのリンクが表示欄に関連付けられるので、検索条件に該当する全ての商品をユーザに認識させることが可能となる。一方、一の提供者により提供された商品の数が、表示欄に商品オブジェクトが表示される所定数以下である場合には、商品一覧ページへのリンクが表示欄に関連付けられることなく、各商品ページへのリンクが各商品オブジェクトに関連付けられるので、商品一覧ページへの遷移を経由することなく、商品ページに速やかにアクセスすることが可能となる。

[0011] さらに別の形態に係る表示制御装置では、端末において商品オブジェクトに対する選択操作がされたことを示す操作情報を取得し、該操作情報の取得回数を商品毎に集計する操作情報取得手段と、商品オブジェクトに対する選択操作を経て該商品オブジェクトにより表される商品が購入された回数である第1の購入回数を取得する購入回数取得手段と、を更に備え、表示制御手段は、操作情報の取得回数に対する第1の購入回数の割合が所定の割合以上である商品の商品オブジェクトを、該商品の商品ページへのリンクを関連付けて表示させることとしてもよい。

[0012] 商品オブジェクトに対する選択操作がされた回数に対する、選択操作を経て更にその商品オブジェクトに示される商品が購入された回数の割合が大きい商品は、購入される蓋然性が高い商品である。上記形態によれば、購入される蓋然性が高い商品の商品オブジェクトに商品ページへのリンクが直接に関連付けられるので、ユーザにその商品の商品ページに速やかにアクセスさせることが可能となる。

[0013] さらに別の形態に係る表示制御装置では、表示制御手段は、操作情報の取

得回数に対する第1の購入回数の割合が大きいものから降順に並べて、所定数の商品オブジェクトを表示欄に表示させることとしてもよい。

[0014] 上記形態によれば、購入される蓋然性が高い商品の商品オブジェクトが表示欄に表示されることとなるので、購入する蓋然性が高い商品がユーザに認識されやすくすることができる。

[0015] さらに別の形態に係る表示制御装置では、購入回数取得手段は、商品一覧ページに対する閲覧を経て商品が購入された回数である第2の購入回数を商品毎に集計し、商品オブジェクトが表示欄に表示されていない非表示商品のうち、第2の購入回数が、表示欄に商品オブジェクトが表示された商品より多い非表示商品がある場合に、当該非表示商品に関する情報を、該非表示商品の提供者の端末に通知する通知手段を更に備えることとしてもよい。

[0016] 非表示商品であっても購入された回数が多い商品は、購入される蓋然性が高いにも関わらず、例えば当該商品をユーザに示すための商品画像等に問題がある等の理由により、商品オブジェクトが表示欄に表示されないような状況となっている可能性がある。上記形態によれば、非表示商品であっても購入された回数が多い商品の存在が提供者に通知されるので、提供者は、当該商品に関する何らかの対策を実施することが可能となる。

[0017] さらに別の形態に係る表示制御装置では、検索された商品のうちの提供者により提供された複数の商品の数が所定数を超える場合に、所定操作により複数の商品の全ての商品オブジェクトが端末において閲覧されたことを検出する検出手段を更に備え、表示制御手段は、検出手段により複数の商品の全ての商品オブジェクトが閲覧されたことが検出された場合に、商品一覧ページへのリンクを一の提供者の表示欄に関連付けることに代えて、商品ページへのリンクを、表示欄に表示された各商品オブジェクトに関連付けることとしてもよい。

[0018] また、本発明の一形態に係る表示制御プログラムは、コンピュータに、ユーザにより指定された検索条件を表示制御装置に送信する指定機能と、検索条件に基づき表示制御装置において検索された商品に関する情報を受信する

受信機能と、受信機能により受信された情報に基づいて、検索された商品を表す商品オブジェクトを表示手段に表示させる表示機能であって、商品オブジェクトは商品の提供者ごとに同じ大きさで設けられた表示欄に所定数を上限として提供者ごとに表示され、検索された商品のうちの提供者により提供された商品の数が所定数以下の場合に、商品に関する商品情報が表された商品ページへのリンクが関連付けられた商品オブジェクトを表示させ、検索された商品のうちの提供者により提供された商品の数が所定数を超える場合に、検索された一の提供者の商品の数が所定数を超えることを示すオブジェクトを所定数の商品オブジェクトと併せて当該一の提供者の表示欄に表示させ、検索対象範囲を当該一の提供者により提供された商品として検索された商品の一覧を表した商品一覧ページへのリンクを一の提供者の表示欄に内の少なくとも一部に関連付ける、表示機能と、検索された商品のうちの提供者により提供された複数の商品の数が所定数を超える場合に、所定操作により複数の商品の全ての商品オブジェクトが閲覧されたことを検出する検出機能と、を実現させ、表示機能は、検出機能により複数の商品の全ての商品オブジェクトが閲覧されたことが検出された場合に、商品一覧ページへのリンクを一の提供者の表示欄に関連付けることに代えて、商品ページへのリンクを、表示欄に表示された各商品オブジェクトに関連付ける。

[0019] また、さらに別の形態に係る表示制御装置では、上記表示制御プログラムをユーザの端末に送信する送信手段をさらに備えることとしてもよい。

[0020] 上記形態によれば、検索された一の提供者により提供された複数の商品の数が表示欄に表示可能な所定数を超える場合において、所定操作により複数の商品の全ての商品オブジェクトが端末において閲覧されたことが検出された場合には、ユーザが、検索された一の提供者の商品の全てを認識できたこととなる。かかる場合に、一の提供者の商品の商品オブジェクトに商品ページへのリンクが直接に関連付けられるので、ユーザにその商品の商品ページに速やかにアクセスさせることが可能となる。

発明の効果

[0021] 本発明の一側面によれば、商品の提供者毎の表示欄に不均衡を生じさせることなく、商品の検索結果を表示させることが可能となる。

図面の簡単な説明

[0022] [図1]表示制御装置を含むシステムの構成を示す図である。

[図2]表示制御装置の機能構成を示すブロック図である。

[図3]表示制御装置のハードウェア構成を示す図である。

[図4]商品情報記憶部の構成及び記憶されているデータの例を示す図である。

[図5]表示制御部により端末に表示された表示画面の例を示す図である。

[図6]商品ページを模式的に示す図である。

[図7]商品一覧ページを模式的に示す図である。

[図8]集計情報記憶部の構成及び記憶されているデータの例を示す図である。

[図9]表示制御部により端末に表示された表示画面の例を示す図である。

[図10]表示制御装置において実施される表示制御方法の処理内容を示すフローチャートである。

[図11]他の実施形態に係る表示制御装置の機能的構成を示すブロック図である。

[図12]表示制御プログラムの構成を示す図である。

発明を実施するための形態

[0023] 以下、添付図面を参照しながら本発明の実施形態を詳細に説明する。なお、図面の説明において同一又は同等の要素には同一の符号を付し、重複する説明を省略する。

[0024] 図1は、本実施形態に係る表示制御装置1を含むシステムの構成を示す図である。図1に示すように、表示制御装置1は、ユーザの端末T U及び店舗に備えられた端末T MとネットワークNを介して接続されている。

[0025] 表示制御装置1は、例えば、ネットワークを介して販売する商品のユーザからの注文を受け付ける電子商取引サイトに構成される装置であって、販売する商品に関する情報をユーザの端末T Uに表示させる。表示制御装置1は、例えば、ユーザの端末T Uにおいて指定された検索条件に基づき商品の検

索を行い、検索結果を端末ＴＵに表示させる。

[0026] 端末ＴＵは、ユーザにより操作される装置であって、表示制御装置１に対して、ユーザにより指定された検索条件を含む商品検索の要求を送信し、その要求に応じて返信された検索結果を表示する。

[0027] 端末ＴＭは、販売される商品の提供者である店舗の端末であって、表示制御装置１を含む電子商取引サイトに対して、販売する商品の情報の登録を行ったり、電子商取引サイトにおいて受け付けられた商品の注文に関する情報を取得したりする。

[0028] 端末ＴＵ、ＴＭを構成する装置は限定されず、例えば据置型又は携帯型のパーソナルコンピュータでもよいし、高機能携帯電話機（スマートフォン）や携帯電話機、携帯情報端末（ＰＤＡ）などの携帯端末でもよい。なお、図１では、端末ＴＵ及び端末ＴＭは各１台ずつ示されているが、端末ＴＵ及び端末ＴＭの数はこれに限定されない。

[0029] 図２は、本実施形態に係る表示制御装置１の機能的構成を示すブロック図である。図２に示すように、表示制御装置１は、機能的には、取得部１１（取得手段）、表示制御部１２（表示制御手段）、操作情報取得部１３（操作情報取得手段）、購入回数取得部１４（購入回数取得手段）、通知部１５（通知手段）及び検出部１６（検出手段）を備える。また、表示制御装置１は、商品情報記憶部２１及び集計情報記憶部２２といった記憶手段にアクセス可能である。なお、本実施形態では、表示制御装置１は、上記した機能部１１～１６を備えることとしているが、操作情報取得部１３、購入回数取得部１４、通知部１５及び検出部１６は、必須の構成ではない。

[0030] 図３は、表示制御装置１のハードウェア構成図である。表示制御装置１は、物理的には、図３に示すように、ＣＰＵ１０１、ＲＡＭ及びＲＯＭといったメモリにより構成される主記憶装置１０２、ハードディスク等で構成される補助記憶装置１０３、ネットワークカード等で構成される通信制御装置１０４などを含むコンピュータシステムとして構成されている。表示制御装置１は、入力デバイスであるキーボード、マウス等の入力装置１０５及びディ

スプレイ等の出力装置 106 をさらに含むこととしてもよい。

[0031] 図 2 に示した各機能は、図 3 に示す CPU 101、主記憶装置 102 等のハードウェア上に所定のコンピュータソフトウェアを読み込ませることにより、CPU 101 の制御のもとで通信制御装置 104 等を動作させるとともに、主記憶装置 102 や補助記憶装置 103 におけるデータの読み出し及び書き込みを行うことで実現される。処理に必要なデータやデータベースは主記憶装置 102 や補助記憶装置 103 内に格納される。

[0032] 再び図 2 を参照して、表示制御装置 1 の各機能部について説明する。取得部 11 は、端末 TU において指定された検索条件に基づき検索された複数の商品に関する情報を取得する部分である。本実施形態では、取得部 11 は、端末 TU から検索条件を取得し、商品情報記憶部 21 を参照して、検索条件に基づく商品の検索を行う。

[0033] 商品情報記憶部 21 は、表示制御装置 1 が構成される電子商取引サイトにおいて販売される商品に関する情報を記憶している記憶手段である。図 4 は、商品情報記憶部 21 の構成及び記憶されているデータの例を示す図である。商品情報記憶部 21 は、商品を識別する商品 ID に対応付けて、当該商品に関する情報を記憶している。具体的には、商品情報記憶部 21 は、商品名、店舗 ID、種々の属性及び商品画像等を当該商品に関する情報として記憶している。商品名は、商品の名称である。店舗 ID は、当該商品を販売する店舗を識別する情報である。属性は、当該商品の特徴等を示す情報である。商品画像は、例えば、当該商品を表した画像データのファイル名等であって、画像データは、当該商品を表す商品オブジェクトやサムネイル画像を表示するためのデータである。例えば、商品 ID 「111」には、商品名「Item 11」、店舗 ID 「MA」、・・・、商品画像「D11」等の情報が商品に関する情報として対応付けられている。店舗 ID 「MA」は、店舗 A を識別する情報である。また、商品 ID 「121」には、商品名「Item 21」、店舗 ID 「MB」、・・・、商品画像「D21」等の情報が商品に関する情報として対応付けられている。店舗 ID 「MB」は、店舗 B を識別す

る情報である。

- [0034] 取得部 11 は、検索条件に該当する商品を検索し、検索された商品に関する情報を取得する。なお、本実施形態では、取得部 11 が商品の検索を行うこととしているが、表示制御装置 1 以外の他の装置により検索された商品の情報を当該他の装置から取得することとしてもよい。
- [0035] 表示制御部 12 は、取得部 11 により取得された情報に基づいて、検索された商品を表す商品オブジェクトを端末 T U に表示させる部分である。図 5 は、表示制御部 12 により端末 T U に表示された表示画面の例である画面例 R 1 を示す図である。なお、図 5 に示す例では、取得部 11 により、検索条件に該当する商品として、商品 I D 「I 1 1」、「I 1 2」、「I 2 1」～「I 2 9」により識別される商品に関する情報が取得されたものとする。
- [0036] 表示制御部 12 は、店舗ごとに同じ大きさに設けられた表示欄に、所定数を上限として店舗ごとに商品オブジェクトを表示させる。具体的には、図 5 に示すように、表示制御部 12 は、店舗 A 及び店舗 B のそれぞれに対して同じ大きさに設けられた表示欄 C A 及び表示欄 C B を端末 T U に表示させる。ここで、表示欄が同じ大きさであることとは、複数の表示欄を見たユーザが同程度の大きさであると認識するような大きさであって、表示欄同士の大きさに微差が含まれることを排除しない。
- [0037] なお、表示制御部 12 は、店舗ごとに商品オブジェクトを表示させるために、商品オブジェクトを表示させる処理に先立って、商品に関する情報を店舗ごとに分類する処理を実施することができる。また、商品に関する情報を店舗ごとに分類する処理は、取得部 11 により実施されることとしてもよい。
- [0038] 本実施形態では、表示させる商品オブジェクトの上限の数を 3 とすると、表示制御部 12 は、取得部 11 により取得された店舗 A の 2 つの商品（商品 I D 「I 1 1」、「I 1 2」）の商品オブジェクト O 1 1, O 1 2 を表示欄 C A に表示させる。また、表示制御部 12 は、取得部 11 により取得された店舗 B の 9 つの商品（商品 I D 「I 2 1」～「I 2 9」）のうちの、3 つの

商品（商品ID「I21」、「I22」、「I23」）の商品オブジェクトO21，O22，O23を表示欄CBに表示させる。商品オブジェクトは、商品を表すオブジェクトであって、例えば、当該商品のサムネイル画像、商品名の文字列、商品を表すアイコン等である。

[0039] また、表示制御部12は、検索された商品のうちの店舗により提供された商品の数が所定数を超える場合に、検索された一の店舗の商品の数が所定数を超えることを示すオブジェクトを所定数の商品オブジェクトと併せて当該店舗の表示欄に表示させる。具体的には、図5に示すように、取得部11により取得された店舗Bの商品の数は9であって、表示欄CBに表示させる商品オブジェクトの上限の数である3を超えるので、表示制御部12は、表示欄CBに表示されている3つの商品オブジェクトO21，O22，O23に示される商品以外に、検索された店舗Bの商品が存在することを示すオブジェクトOXを表示欄CBに表示させる。

[0040] また、表示制御部12は、検索された商品のうちの店舗により提供された商品の数が所定数以下の場合に、商品に関する商品情報が表された商品ページへのリンクが関連付けられた商品オブジェクトを表示させる。具体的には、取得部11により取得された店舗Aの商品の数が所定数3以下である2であるので、表示制御部12は、商品ID「I11」，「I12」の商品のそれぞれに関する商品情報が表された商品ページへのリンクがそれぞれ関連付けられた商品オブジェクトO11，O12を表示欄CAに表示させる。

[0041] 図6は、商品ID「I11」の商品の商品ページR2を模式的に示す図である。図6に示すように、商品ページR2は、商品画像D11を含む、商品ID「I11」の商品に関する商品情報を示している。即ち、表示された画面例R1において商品オブジェクトO11に対する選択操作（例えば、クリック操作）が端末TUにおいて行われると、図6に示す商品ページR2が表示される。このように、商品ページへのリンクが商品オブジェクトに関連付けられることにより、ユーザが商品ページに速やかにアクセスすることが可能となる。

[0042] また、表示制御部 12 は、検索された商品のうちの店舗により提供された商品の数が所定数を超える場合に、検索対象範囲を当該一の店舗により提供された商品として検索された商品の一覧を表した商品一覧ページへのリンクを一の店舗の表示欄の少なくとも一部に関連付ける。具体的には、取得部 11 により取得された店舗 B の商品の数が所定数 3 を超える 9 であるので、表示制御部 12 は、店舗 B の商品に検索対象範囲を限定して検索された商品（商品 ID「121」～「129」）の一覧を表した商品一覧ページへのリンクを、表示欄 C B の少なくとも一部に関連付ける。

[0043] 図 7 は、店舗 B の商品に検索対象範囲を限定して検索された商品（商品 ID「121」～「129」）の一覧を表した商品一覧ページ R 3 を模式的に示す図である。図 7 に示すように、商品一覧ページ R 3 には、商品（商品 ID「121」～「129」）の一覧が表されている。

[0044] 商品一覧ページ R 3 へのリンクは、例えば、商品オブジェクト O 21, O 22, O 23 が表示された領域に関連付けられる。また、商品一覧ページ R 3 へのリンクは、表示欄 C B が表示された領域のうちの、オブジェクト O X が表示された領域以外の領域に関連付けられることとしてもよい。即ち、画面例 R 1 において、表示欄 C B が表示された領域のうちのリンクが関連付けられた領域に対する選択操作が端末 T U において行われると、図 7 に示す商品一覧ページ R 3 が表示される。このように、商品一覧ページへのリンクが表示欄の少なくとも一部に関連付けられることにより、当該表示欄の店舗の商品のうちの検索条件に該当する全ての商品をユーザに認識させることが可能となる。

[0045] 一方、表示制御部 12 は、検索された商品のうちの店舗により提供された商品の数が所定数以下の場合には、当該店舗の表示欄に含まれる商品オブジェクト以外のオブジェクトに対して、商品一覧ページへのリンクを関連付けない。具体的には、図 5 に示すように、表示制御部 12 は、表示欄 C A に含まれるオブジェクトであって商品オブジェクト O 11, O 12 以外のオブジェクトに対して、店舗 A の商品の範囲内で検索された商品の一覧を表した

商品一覧ページへのリンクを関連付けない。これにより、店舗 A の商品に関しては、表示欄 C A に対する操作により商品一覧ページへの遷移を経由することなく、各商品の商品ページへ直接に遷移するので、ユーザが商品ページに速やかにアクセスすることが可能となる。

[0046] 再び図 2 を参照して、操作情報取得部 1 3 は、端末 T U において商品オブジェクトに対する選択操作がされたことを示す操作情報を取得し、操作情報の取得回数を商品毎に集計する部分である。具体的には、操作情報取得部 1 3 は、例えば図 5 に示す画面例 R 1 が表示された端末 T U において、商品オブジェクトに対する選択操作（例えば、クリック操作）が行われると、操作情報取得部 1 3 は、選択操作がされたことを示す操作情報を取得する。そして、操作情報取得部 1 3 は、操作情報の取得回数を商品ごとに集計して集計情報記憶部 2 2 に記憶させる。

[0047] 図 8 は、集計情報記憶部 2 2 の構成及び記憶されているデータの例を示す図である。図 8 に示すように、集計情報記憶部 2 2 は、商品 I D に対応付けて操作情報取得回数を記憶している。例えば、商品 I D 「I 2 1」の商品を表す商品オブジェクト O 2 1 が選択操作された回数である操作情報取得回数は 1 0 回である。

[0048] 購入回数取得部 1 4 は、商品オブジェクトに対する選択操作を経て、その商品オブジェクトにより表される商品が購入された回数である第 1 の購入回数を取得する部分である。具体的には、購入回数取得部 1 4 は、例えば図 5 に示す画面例 R 1 が表示された端末 T U において、商品オブジェクト O 2 1 に対する選択操作（例えば、クリック操作）が行われ、引き続いて、表示制御装置 1 が構成される電子商取引サイトにおいて商品 I D 「I 2 1」の商品が購入された回数を第 1 の購入回数として取得して、集計情報記憶部 2 2 に記憶させる。

[0049] 図 8 に示すように、集計情報記憶部 2 2 は、商品 I D ごとに、第 1 の購入回数を購入回数（1）として記憶している。例えば、商品 I D 「I 2 1」の商品の第 1 の購入回数は 8 回である。

[0050] 図8に示す操作情報取得回数及び第1の購入回数に基づいて、表示制御部12は、操作情報取得回数に対する第1の購入回数の割合が所定の割合以上である商品の商品オブジェクトを、その商品の商品ページへのリンクを関連付けて表示させることとしてもよい。例えば、所定の割合が70%であるとする、商品ID「121」の商品の操作情報取得回数及び第1の購入回数はそれぞれ、10回及び8回であって、操作情報取得回数に対する第1の購入回数の割合が80%であり、所定の割合である70%以上であるので、表示制御部12は、商品オブジェクト021を、商品ID「121」の商品の商品ページへのリンクを関連付けて表示させる。

[0051] 操作情報取得回数に対する第1の購入回数の割合が大きい商品は、購入される蓋然性が高い商品であると考えられるので、そのような商品の商品オブジェクトに商品ページへのリンクを直接に関連付けることにより、ユーザにその商品の商品ページに速やかにアクセスさせることが可能となる。

[0052] また、表示制御部12は、操作情報取得回数に対する第1の購入回数の割合が大きいものから降順に並べて、所定数の商品オブジェクトを表示欄に表示させることとしてもよい。図9は、端末TUに表示された表示画面の例である画面例R4を示す図である。具体的には、商品ID「121」，「122」，「123」，「124」～「129」の商品の、操作情報取得回数に対する第1の購入回数の割合はそれぞれ、80%（8／10），50%（10／20），70%（21／30），70%未満であるので（図8参照）、表示制御部12は、図9に示すように、商品ID「121」，「122」，「123」の商品オブジェクトを、操作情報取得回数に対する第1の購入回数の降順に並べて、商品オブジェクト021，023，022の順に表示させる。このように商品オブジェクトを表示させることにより、購入する蓋然性が高い商品をユーザに認識させやすくすることができる。

[0053] また、購入回数取得部14は、商品一覧ページに対する閲覧を経て商品が購入された回数である第2の購入回数を商品毎に集計する。具体的には、購入回数取得部14は、例えば図7に示される商品一覧ページR3が端末TU

において表示された後に、商品が購入された回数を第2の購入回数として商品ごとを取得して、集計情報記憶部22に記憶させる。図8に示すように、集計情報記憶部22は、商品IDごとに、第2の購入回数を購入回数(2)として記憶している。例えば、商品ID「129」の商品の第2の購入回数は25回である。

[0054] このように記憶された第2の購入回数に基づいて、通知部15は、商品オブジェクトが表示欄に表示されていない非表示商品のうち、第2の購入回数が、表示欄に商品オブジェクトが表示された商品より多い非表示商品がある場合に、当該非表示商品に関する情報を、非表示商品を販売する店舗の端末に通知することとしてもよい。

[0055] 例えば、画面例R1の表示欄CBに商品オブジェクトが表示されていない商品(商品ID「129」)の第2の購入回数は25回であって、表示欄CBに商品オブジェクトが表示されている商品(商品ID「121」, 「122」, 「123」)の第2の購入回数9回, 12回, 21回より多いので、通知部15は、商品ID「129」の商品に関する情報を、店舗Bの端末TMに通知する。

[0056] 非表示商品であっても購入された回数が多い商品は、購入される蓋然性が高いにも関わらず、例えば当該商品をユーザに示すための商品画像等に問題がある等の理由により、商品オブジェクトが表示欄に表示されないような状況となっている可能性がある。非表示商品であっても購入された回数が多い商品の存在が店舗に通知されることにより、店舗は、当該商品の販売に関する何らかの対策を実施することが可能となる。

[0057] 再び図2を参照して、検出部16は、検索された商品のうちの店舗により提供された複数の商品の数が所定数を超える場合に、所定操作により複数の商品の全ての商品オブジェクトが端末において閲覧されたことを検出する部分である。

[0058] 具体的には、例えば、図5に示すように、端末TUにおいて、検索された店舗Bの商品の数が商品オブジェクトを表示させる所定数3を超えており、

検索された9つの商品（商品ID「121」～「129」）のうちの、3つの商品（商品ID「121」、「122」、「123」）の商品オブジェクトO21, O22, O23が表示欄CBに表示されている場合において、検出部16は、表示欄CBの表示内容をスクロールさせて非表示の商品を表示させるためのオブジェクトOXが操作されて、検索された店舗Bの全ての商品が閲覧されたことを検出する。なお、非表示の商品を表示させるための所定操作は、スクロールに限定されない。

[0059] 検出部16により、検索された店舗Bの全ての商品が閲覧されたことが検出された場合に、表示制御部12は、商品（商品ID「121」～「129」）の一覧を表した商品一覧ページR3へのリンクを店舗Bの表示欄CBに関連付けることに代えて、商品オブジェクトO21, O22, O23の各々に、それぞれの商品の商品ページへのリンクを関連付けることとしてもよい。

[0060] スクロール操作等により、一の店舗の商品の全ての商品オブジェクトが端末において閲覧されたことが検出された場合には、ユーザが、検索された一の店舗の商品の全てを認識できたこととなる。そのような場合に、一の店舗の商品の商品オブジェクトに商品ページへのリンクが直接に関連付けられるので、ユーザにその商品の商品ページに速やかにアクセスさせることが可能となる。

[0061] 次に、図10を参照して、本実施形態の表示制御装置1の動作について説明する。図10は、表示制御装置1において実施される表示制御方法の処理内容を示すフローチャートである。

[0062] まず、取得部11は、端末TUから検索条件を取得する（S1）。続いて、取得部11は、商品情報記憶部21を参照して、検索条件に基づく商品の検索を行う（S2）。そして、取得部11は、検索した商品に関する情報を取得する（S3）。

[0063] 次に、表示制御部12は、取得部11により取得された、商品に関する情報に基づいて、検索された商品を表す商品オブジェクトを端末TUに表示さ

せる（Ｓ４）。なお、表示制御部１２は、店舗ごとに同じ大きさで設けられた表示欄に、所定数を上限として店舗ごとに商品オブジェクトを表示させる。また、表示制御部１２は、検索された商品のうちの店舗により提供された商品の数が所定数を超える場合に、検索された一の店舗の商品の数が所定数を超えることを示すオブジェクトを所定数の商品オブジェクトと併せて当該店舗の表示欄に表示させる。

- [0064] 次に、図１１及び図１２を参照して、本発明の他の実施形態を説明する。図１１は、他の実施形態に係る表示制御装置１Ａの機能的構成を示すブロック図である。表示制御装置１Ａは、機能的には、取得部１１、表示制御部１２、操作情報取得部１３、購入回数取得部１４、通知部１５及び送信部１７（送信手段）を備える。表示制御装置１Ａにおける取得部１１、表示制御部１２、操作情報取得部１３、購入回数取得部１４及び通知部１５の機能は、図２に示した表示制御装置１の各機能部と同様である。また、図１１に示した商品情報記憶部２１及び集計情報記憶部２２の構成は、図２に示した各記憶部の構成と同様である。
- [0065] 送信部１７は、端末ＴＵに表示制御処理における各機能を実現させるための表示制御プログラムをユーザの端末ＴＵに送信する部分である。図１２は、表示制御プログラムｐ１を示す図である。
- [0066] 表示制御プログラムｐ１は、メインモジュールｍ３０、指定モジュールｍ３１、受信モジュールｍ３２、表示モジュールｍ３３及び検出モジュールｍ３４、を含む。なお、表示制御プログラムｐ１は、図１２に示すように、非一時的な記憶媒体ｄ１に構成されることとしてもよい。
- [0067] メインモジュールｍ３０は、表示制御処理を統括的に制御するモジュールである。指定モジュールｍ３１は、端末ＴＵのユーザにより指定された検索条件を表示制御装置１Ａに送信する機能を実現させる。
- [0068] 受信モジュールｍ３２は、検索条件に基づき表示制御装置１Ａにおいて検索された商品に関する情報を検索結果として受信する機能を実現させる。
- [0069] 表示モジュールｍ３３は、受信モジュールｍ３２により受信された情報に

基づいて、検索された商品を表す商品オブジェクトを、端末ＴＵの表示手段に表示させる機能を実現させる。商品オブジェクトは、例えば図５に示すように、商品を提供する店舗ごとに同じ大きさで設けられた表示欄（例えば、表示欄ＣＡ，ＣＢ）に所定数を上限として店舗ごとに表示される。

[0070] また、表示モジュールｍ３３は、検索された商品のうちの店舗により提供された商品の数が所定数以下の場合に、商品に関する商品情報が表された商品ページへのリンクが関連付けられた商品オブジェクト（例えば、商品オブジェクトＯ１１，Ｏ１２）を表示させる。

[0071] 一方、表示モジュールｍ３３は、検索された商品のうちの店舗により提供された商品の数が所定数を超える場合に、検索された一の店舗の商品の数が所定数を超えることを示すオブジェクト（例えば図５におけるオブジェクトＯＸ）を所定数の商品オブジェクト（例えば、商品オブジェクトＯ２１，Ｏ２２，Ｏ２３）と併せて当該一の店舗の表示欄に表示させる。さらに、表示モジュールｍ３３は、検索された商品のうちの店舗により提供された商品の数が所定数を超える場合に、検索対象範囲を当該一の店舗により提供された商品として検索された商品の一覧を表した商品一覧ページ（例えば、図７の商品一覧ページＲ３）へのリンクを一の店舗の表示欄の少なくとも一部に関連付ける。

[0072] 検出モジュールｍ３４は、検索された商品のうちの店舗により提供された複数の商品の数が所定数を超える場合に、所定操作により複数の商品の全ての商品オブジェクトが閲覧されたことを検出する機能を実現させる。具体的には、検出モジュールｍ３４は、例えば図５に示すような画面例Ｒ１が端末ＴＵの表示手段に表示されている場合において、表示欄ＣＢの表示内容をスクロールさせて非表示の商品を表示させるためのオブジェクトＯＸが操作されて、検索された店舗Ｂの全ての商品が閲覧されたことを検出する。なお、非表示の商品を表示させるための所定操作は、スクロールに限定されない。

[0073] 検出モジュールｍ３４により、検索された店舗Ｂの全ての商品が閲覧され

たことが検出された場合に、表示モジュールm 3 3は、商品（例えば商品 I D「I 2 1」～「I 2 9」の商品）の一覧を表した商品一覧ページR 3へのリンクを店舗Bの表示欄C Bに関連付けることに代えて、商品オブジェクトO 2 1，O 2 2，O 2 3の各々に、それぞれの商品の商品ページへのリンクを関連付ける。

[0074] スクロール操作等により、一の店舗の商品の全ての商品オブジェクトが端末T Uにおいて閲覧されたことが検出された場合には、ユーザが、検索された一の店舗の商品の全てを認識できたこととなる。そのような場合に、一の店舗の商品の商品オブジェクトに商品ページへのリンクが直接に関連付けられるので、ユーザにその商品の商品ページに速やかにアクセスさせることが可能となる。また、商品オブジェクトに対する商品ページへのリンクの関連付けを実現させる処理は、端末T Uにおいて実行される表示制御プログラムp 1により実現されるので、表示制御装置1 Aにおける処理負荷が軽減される。また、表示制御装置1 Aとの通信が発生しないので、商品オブジェクトに対する商品ページへのリンクの関連付けが速やかに実現されると共に通信トラフィックの減少を図ることができる。

[0075] 以上説明した本実施形態の表示制御装置1，1 A、表示制御方法及び表示制御プログラムp 1によれば、検索された商品を表す商品オブジェクトが商品を提供する店舗毎に同じ大きさで設けられた表示欄に所定数を上限として表示されるので、店舗毎の表示欄に不均衡が生じることを防止できる。また、一の店舗の検索された商品の数が所定数を超える場合であっても、その旨が表示されるので、表示される商品オブジェクトの数を所定数に限ることとしても、当該一の店舗の検索された商品に関する情報が適切に示される。

[0076] 以上、本発明をその実施形態に基づいて詳細に説明した。しかし、本発明は上記実施形態に限定されるものではない。本発明は、その要旨を逸脱しない範囲で様々な変形が可能である。本実施形態では、電子商取引サイト等において店舗により提供される商品の検索結果の表示を例示したが、本発明は、この例には限定されない。本発明は、例えば、旅行プラン及びゴルフのプ

ランを提供する電子商取引サイトにおける検索結果の表示にも適用できる。

符号の説明

[0077] 1, 1A…表示制御装置、11…取得部、12…表示制御部、13…操作情報取得部、14…購入回数取得部、15…通知部、16…検出部、17…送信部、21…商品情報記憶部、22…集計情報記憶部、d1…記憶媒体、m30…メインモジュール、m31…指定モジュール、m32…受信モジュール、m33…表示モジュール、m34…検出モジュール、N…ネットワーク、p1…表示制御プログラム、TU, TM…端末。

請求の範囲

[請求項1] 端末において指定された検索条件に基づき検索された複数の商品に関する情報を取得する取得手段と、

前記取得手段により取得された情報に基づいて、前記検索された商品を表す商品オブジェクトを前記端末に表示させる表示制御手段であって、前記商品オブジェクトは商品の提供者ごとに同じ大きさで設けられた表示欄に所定数を上限として提供者ごとに表示され、前記検索された商品のうちの提供者により提供された商品の数が前記所定数を超える場合に、検索された前記一の提供者の商品の数が前記所定数を超えることを示すオブジェクトを前記所定数の商品オブジェクトと併せて当該一の提供者の表示欄に表示させる、表示制御手段と、

を備える表示制御装置。

[請求項2] 前記表示制御手段は、

前記検索された商品のうちの提供者により提供された商品の数が前記所定数を超える場合に、当該一の提供者により提供された商品の範囲内で検索された商品の一覧を表した商品一覧ページへのリンクを前記一の提供者の表示欄の少なくとも一部に関連付け、

前記検索された商品のうちの提供者により提供された商品の数が前記所定数以下の場合に、各商品に関する商品情報が表された商品ページへのリンクが関連付けられた各商品オブジェクトを当該一の提供者の表示欄に表示させ、該表示欄に含まれるオブジェクトであって前記商品オブジェクト以外のオブジェクトに対して前記商品一覧ページへのリンクを関連付けない、

請求項1に記載の表示制御装置。

[請求項3] 前記端末において前記商品オブジェクトに対する選択操作がされたことを示す操作情報を取得し、該操作情報の取得回数を商品毎に集計する操作情報取得手段と、

前記商品オブジェクトに対する選択操作を経て該商品オブジェクト

により表される商品が購入された回数である第 1 の購入回数を取得する購入回数取得手段と、を更に備え、

前記表示制御手段は、前記操作情報の取得回数に対する前記第 1 の購入回数の割合が所定の割合以上である商品の商品オブジェクトを、該商品の前記商品ページへのリンクを関連付けて表示させる、

請求項 2 に記載の表示制御装置。

[請求項 4] 前記表示制御手段は、前記操作情報の取得回数に対する前記第 1 の購入回数の割合が大きいものから降順に並べて、前記所定数の前記商品オブジェクトを前記表示欄に表示させる、

請求項 3 に記載の表示制御装置。

[請求項 5] 前記購入回数取得手段は、前記商品一覧ページに対する閲覧を経て商品が購入された回数である第 2 の購入回数を商品毎に集計し、

商品オブジェクトが前記表示欄に表示されていない非表示商品のうち、前記第 2 の購入回数が、前記表示欄に商品オブジェクトが表示された商品より多い非表示商品がある場合に、当該非表示商品に関する情報を、該非表示商品の提供者の端末に通知する通知手段を更に備える、

請求項 4 に記載の表示制御装置。

[請求項 6] 前記検索された商品のうちの提供者により提供された複数の商品の数が前記所定数を超える場合に、所定操作により前記複数の商品の全ての商品オブジェクトが前記端末において閲覧されたことを検出する検出手段を更に備え、

前記表示制御手段は、前記検出手段により前記複数の商品の全ての商品オブジェクトが閲覧されたことが検出された場合に、前記商品一覧ページへのリンクを前記一の提供者の表示欄に関連付けることに代えて、前記商品ページへのリンクを、前記表示欄に表示された各商品オブジェクトに関連付ける、

請求項 2 ～ 5 のいずれか一項に記載の表示制御装置。

[請求項7]

表示制御装置における表示制御方法であって、

端末において指定された検索条件に基づき検索された複数の商品に関する情報を取得する取得ステップと、

前記取得ステップにおいて取得された情報に基づいて、前記検索された商品を表す商品オブジェクトを前記端末に表示させる表示制御手段であって、前記商品オブジェクトは商品の提供者ごとに同じ大きさで設けられた表示欄に所定数を上限として提供者ごとに表示され、前記検索された商品のうちの提供者により提供された商品の数が前記所定数を超える場合に、検索された前記一の提供者の商品の数が前記所定数を超えることを示すオブジェクトを前記所定数の商品オブジェクトと併せて当該一の提供者の表示欄に表示させる、表示制御ステップと、

を有する表示制御方法。

[請求項8]

コンピュータに、

ユーザにより指定された検索条件を表示制御装置に送信する指定機能と、

前記検索条件に基づき前記表示制御装置において検索された商品に関する情報を受信する受信機能と、

前記受信機能により受信された情報に基づいて、前記検索された商品を表す商品オブジェクトを表示手段に表示させる表示機能であって、

前記商品オブジェクトは商品の提供者ごとに同じ大きさに設けられた表示欄に所定数を上限として提供者ごとに表示され、

前記検索された商品のうちの提供者により提供された商品の数が前記所定数以下の場合に、商品に関する商品情報が表された商品ページへのリンクが関連付けられた商品オブジェクトを表示させ、

前記検索された商品のうちの提供者により提供された商品の数が前記所定数を超える場合に、検索された前記一の提供者の商品の数が

が前記所定数を超えることを示すオブジェクトを前記所定数の商品オブジェクトと併せて当該一の提供者の表示欄に表示させ、検索対象範囲を当該一の提供者により提供された商品として検索された商品の一覧を表した商品一覧ページへのリンクを前記一の提供者の表示欄の少なくとも一部に関連付ける、表示機能と、

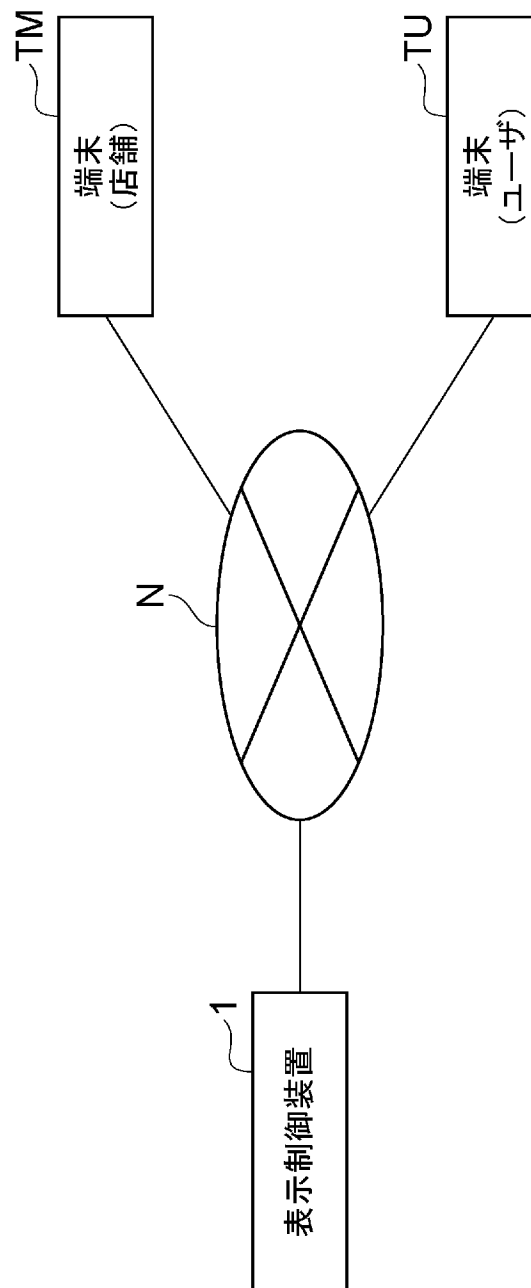
前記検索された商品のうち一の提供者により提供された複数の商品の数が前記所定数を超える場合に、所定操作により前記複数の商品の全ての商品オブジェクトが閲覧されたことを検出する検出機能と、を実現させ、

前記表示機能は、前記検出機能により前記複数の商品の全ての商品オブジェクトが閲覧されたことが検出された場合に、前記商品一覧ページへのリンクを前記一の提供者の表示欄に関連付けることに代えて、前記商品ページへのリンクを、前記表示欄に表示された各商品オブジェクトに関連付ける、

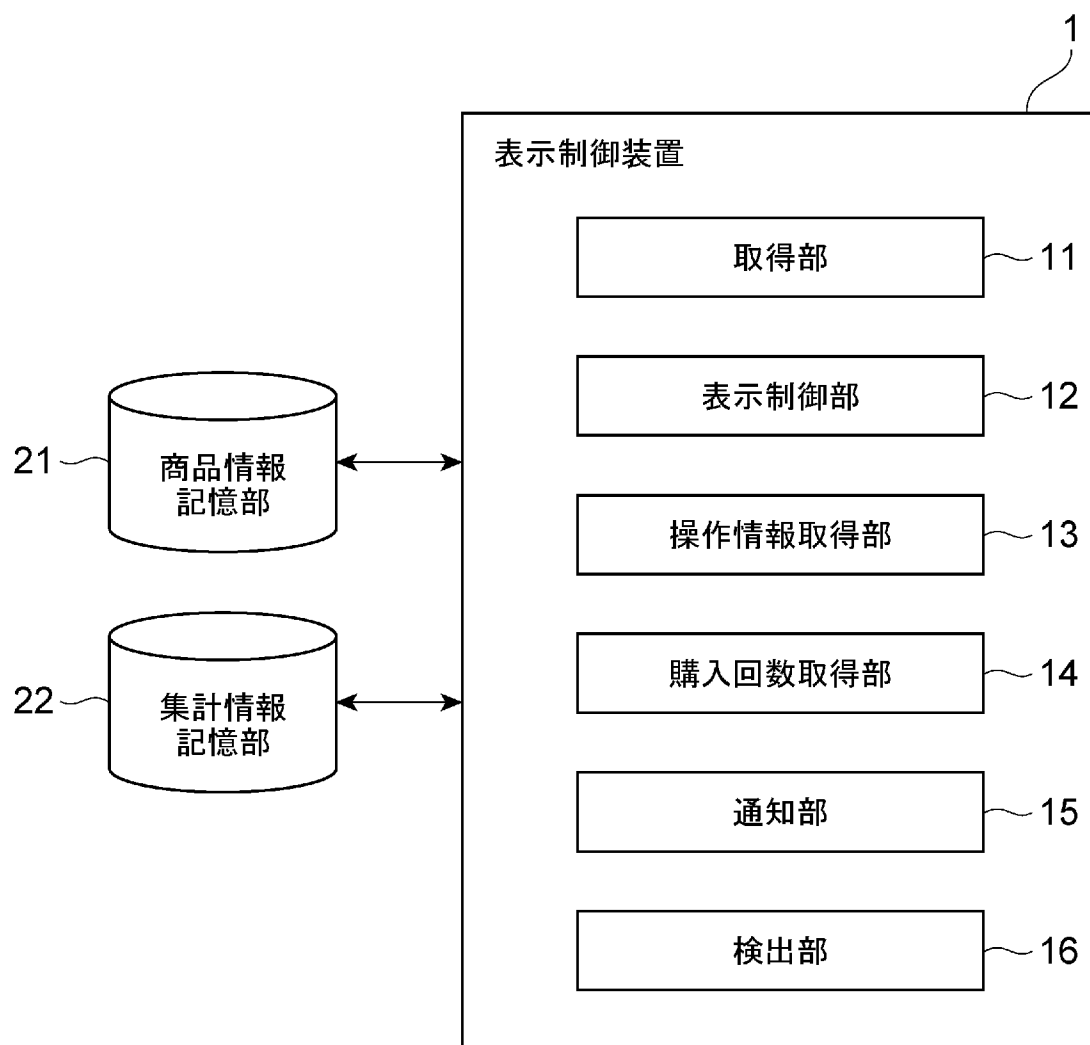
表示制御プログラム。

[請求項9] 請求項8に記載の表示制御プログラムをユーザの端末に送信する送信手段をさらに備える請求項2～5のいずれか一項に記載の表示制御装置。

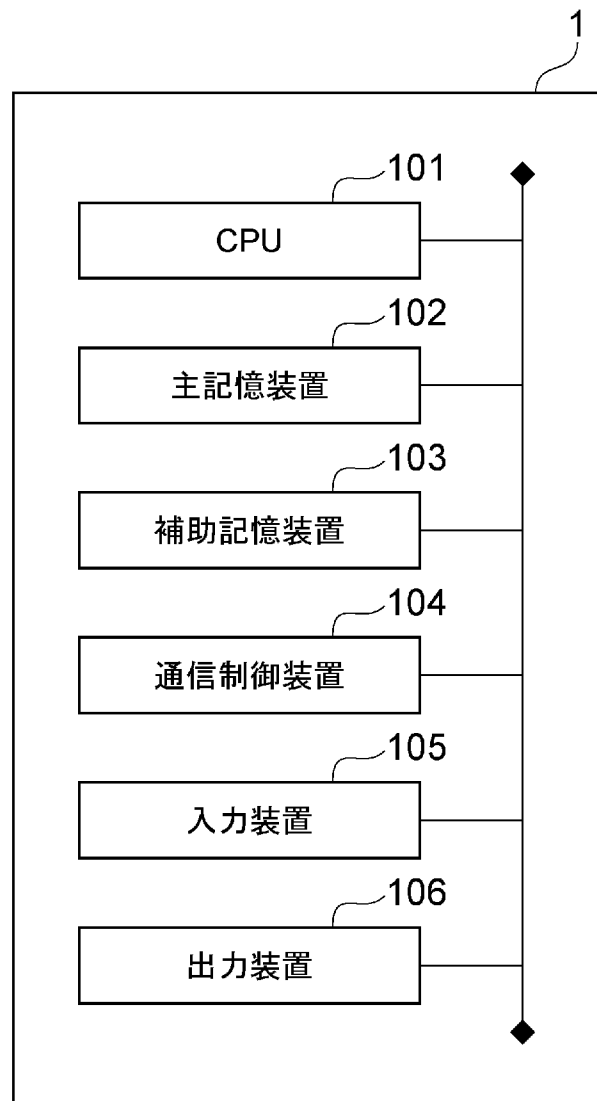
[図1]



[図2]



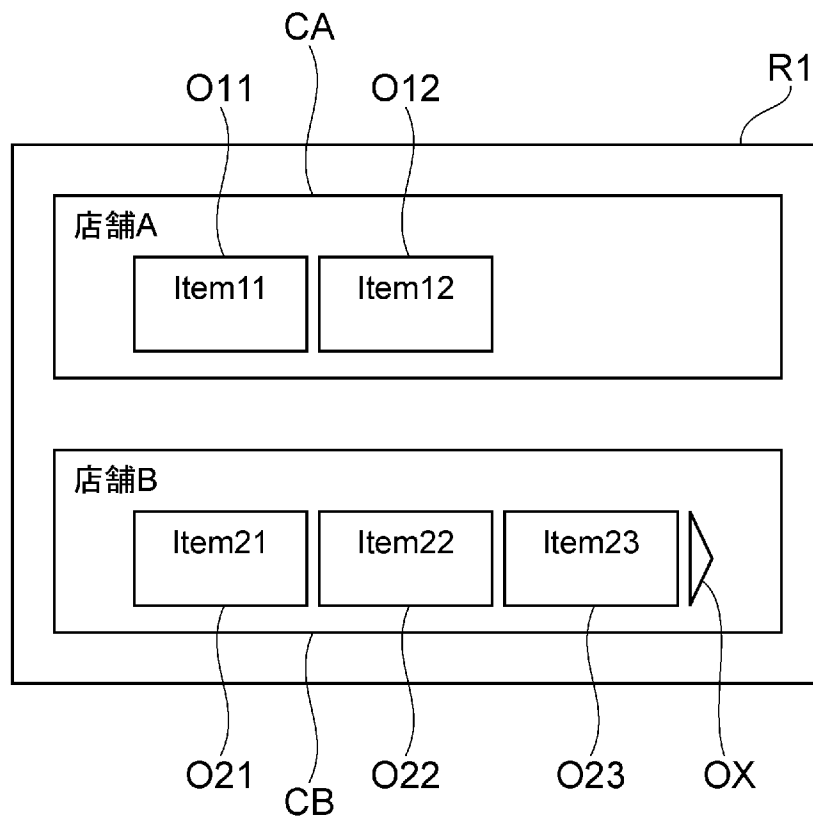
[図3]



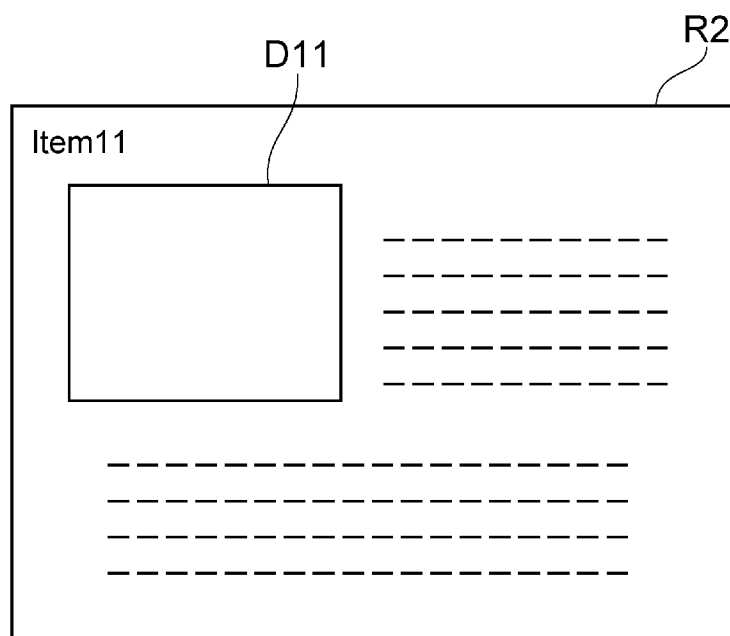
[図4]

商品ID	商品名	店舗ID	属性		商品画像
I11	Item11	MA	...	...	D11
I12	Item12	MA	...	...	D12
:	:	:	:	:	:
I21	Item21	MB	...	...	D21
I22	Item22	MB	...	...	D22
I23	Item23	MB	...	...	D23
I24	Item24	MB	...	...	D24
I25	Item25	MB	...	...	D25
:	:	:	:	:	:
I29	Item29	MC	...	...	D29
:	:	:	:	:	:
I31	Item31	MC	...	...	D31
I32	Item32	MC	...	...	D32
:	:	:	:	:	:

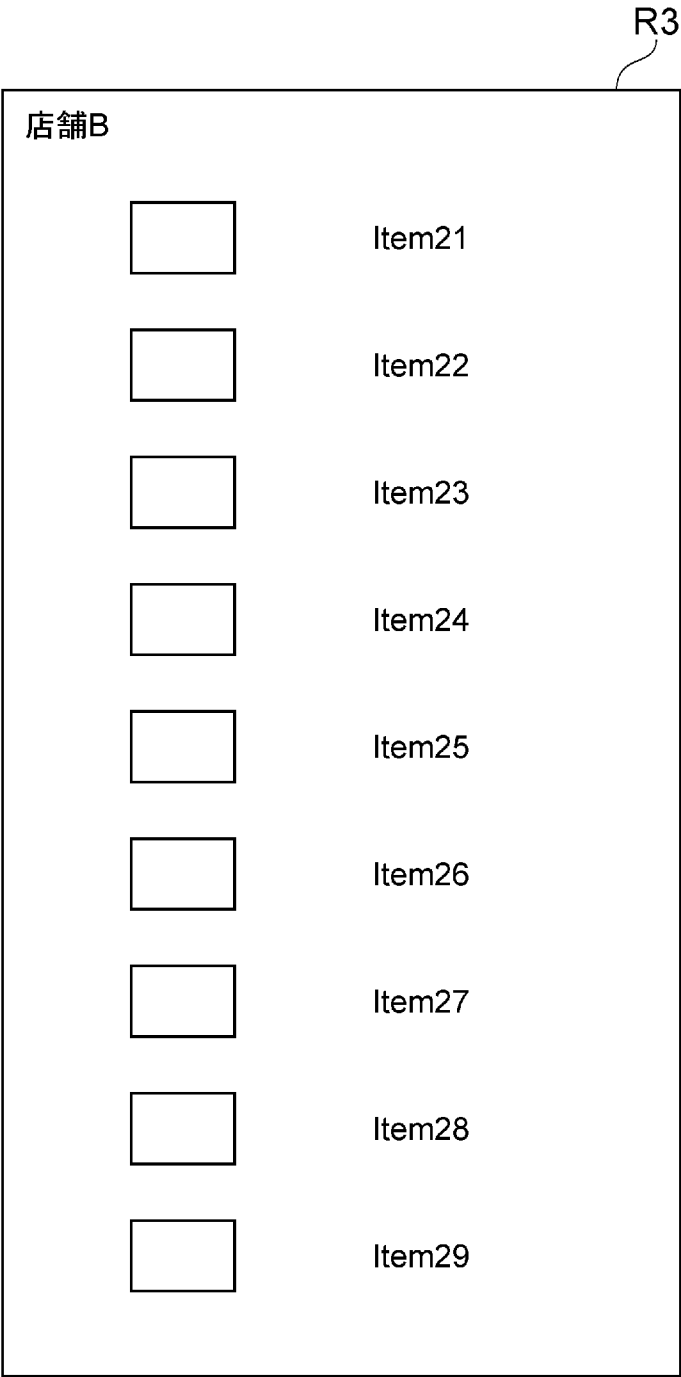
[図5]



[図6]



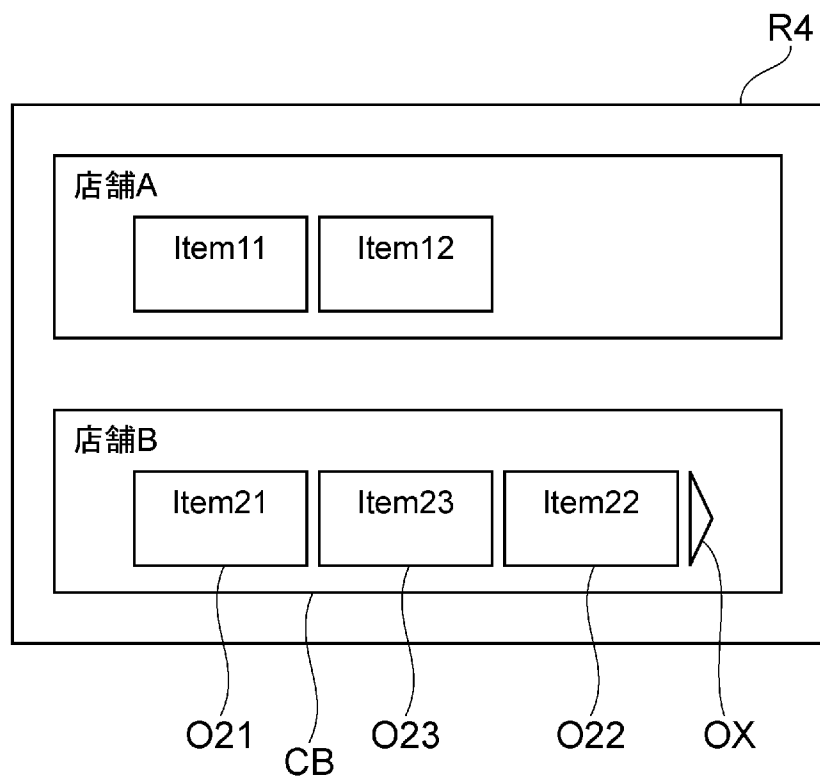
[図7]



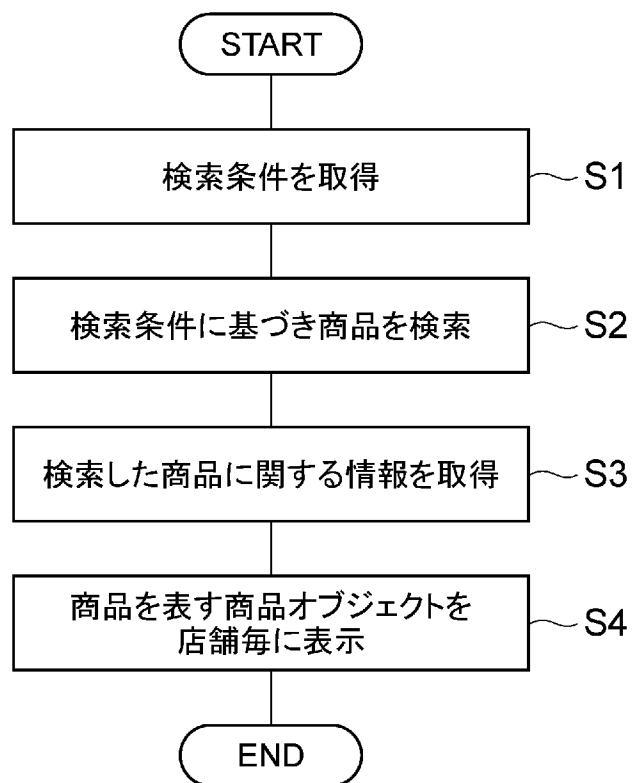
[図8]

商品ID	操作情報取得回数	購入回数(1)	購入回数(2)
I11	15	6	6
I12	12	5	5
:	:	:	:
I21	10	8	9
I22	20	10	12
I23	30	21	21
I24	6	2	2
I25	5	1	1
:	:	:	:
I29	0	0	25
:	:	:	:
I31	...	...	...
I32	...	...	...
:	:	:	:

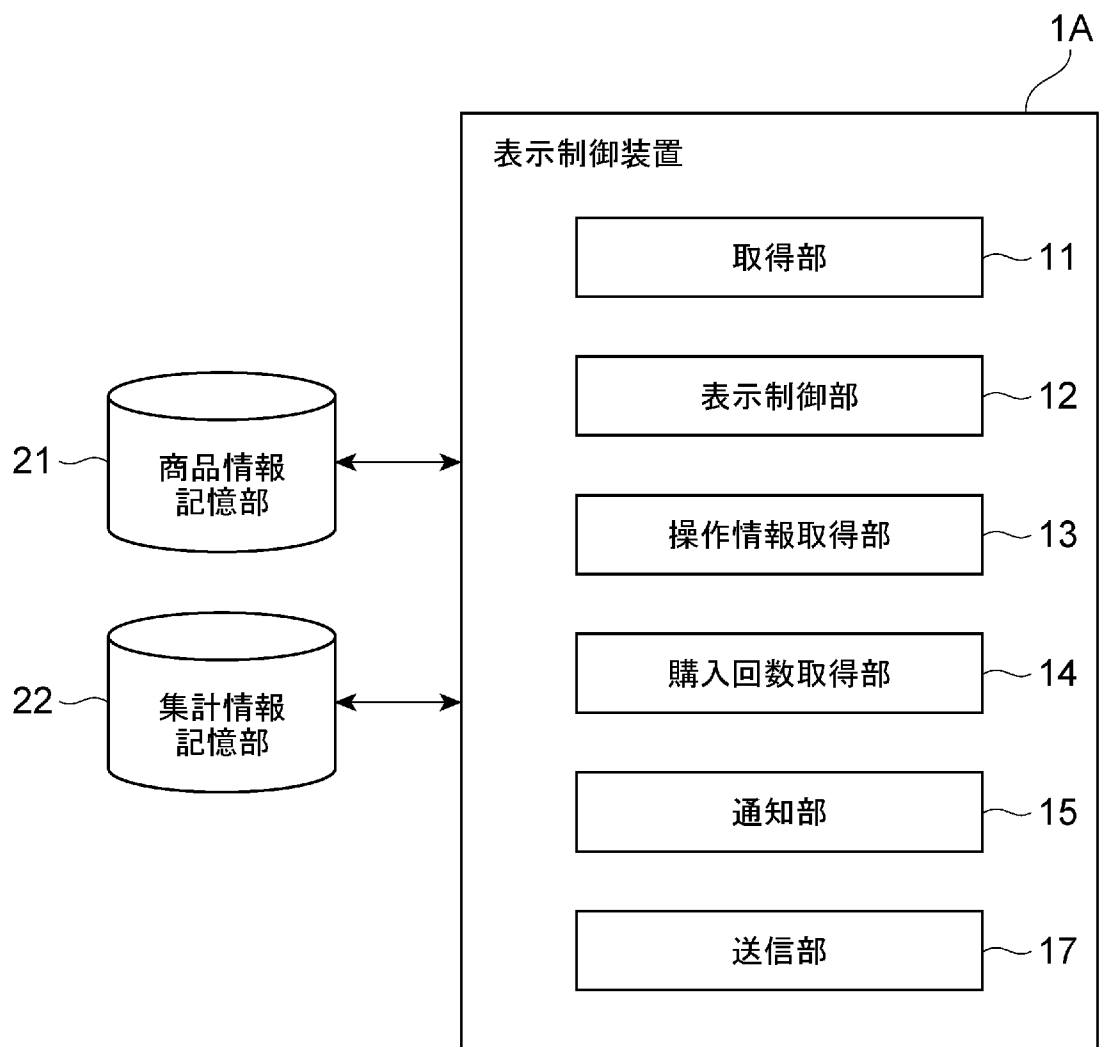
[図9]



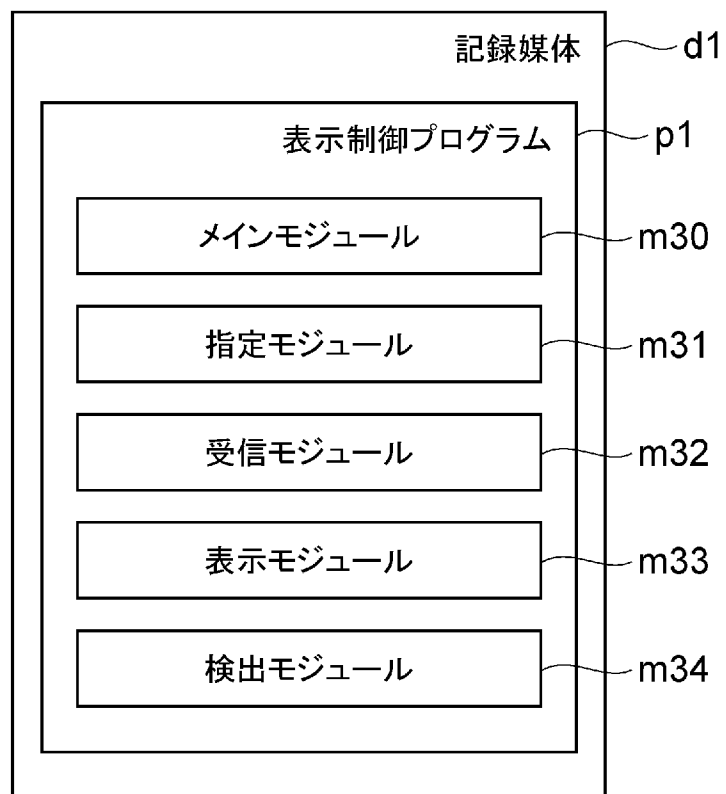
[図10]



[図11]



[図12]



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2014/084607

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

G06Q30/06(2012.01) i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

G06Q30/06

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2015
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2015	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2015

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y A	JP 2010-205023 A (Yahoo Japan Corp.), 16 September 2010 (16.09.2010), paragraphs [0039] to [0050]; fig. 11 (Family: none)	1-5, 7, 9 6, 8
Y	JP 2002-342790 A (Nikon Corp.), 29 November 2002 (29.11.2002), paragraphs [0238] to [0259]; fig. 62 & US 2008/0147680 A1 & EP 1394709 A1 & WO 2002/095640 A1 & CN 1509451 A	1-5, 7, 9
Y	JP 2001-344323 A (Softbank E-Commerce Corp.), 14 December 2001 (14.12.2001), paragraphs [0050] to [0051] (Family: none)	3-5, 7, 9

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
17 March 2015 (17.03.15)

Date of mailing of the international search report
31 March 2015 (31.03.15)

Name and mailing address of the ISA/
Japan Patent Office
3-4-3, Kasumigaseki, Chiyoda-ku,
Tokyo 100-8915, Japan

Authorized officer

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2014/084607

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2002-099764 A (Toshiba Corp.), 05 April 2002 (05.04.2002), paragraph [0013] (Family: none)	5, 7, 9

A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（IPC））

Int.Cl. G06Q30/06(2012.01)i

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料（国際特許分類（IPC））

Int.Cl. G06Q30/06

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2015年
日本国実用新案登録公報	1996-2015年
日本国登録実用新案公報	1994-2015年

国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y	JP 2010-205023 A（ヤフー株式会社）2010.09.16, 段落 0039-0050,	1-5, 7, 9
A	図 11（ファミリーなし）	6, 8
Y	JP 2002-342790 A（株式会社ニコン）2002.11.29, 段落 0238-0259,	1-5, 7, 9
	図 62 & US 2008/0147680 A1 & EP 1394709 A1 & WO 2002/095640 A1	
	& CN 1509451 A	
Y	JP 2001-344323 A（ソフトバンク・イーコマース株式会社）	3-5, 7, 9
	2001.12.14, 段落 0050-0051（ファミリーなし）	
Y	JP 2002-099764 A（株式会社東芝）2002.04.05, 段落 0013	5, 7, 9
	（ファミリーなし）	

☐ C欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの

「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの

「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）

「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

17.03.2015

国際調査報告の発送日

31.03.2015

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁（ISA/J P）

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官（権限のある職員）

川口 美樹

5 L

3798

電話番号 03-3581-1101 内線 3562